

新しい産業とまちづくり

第3回そうかりノベーションまちづくり構想検討委員会

平成28年2月15日（月）午後6時

草加市産業新成長戦略

草加市版総合戦略

草加市版総合戦略における基本目標

基本目標 1

草加市における産業の活性化と安定した雇用を創出する

「働きたいまち そうか」

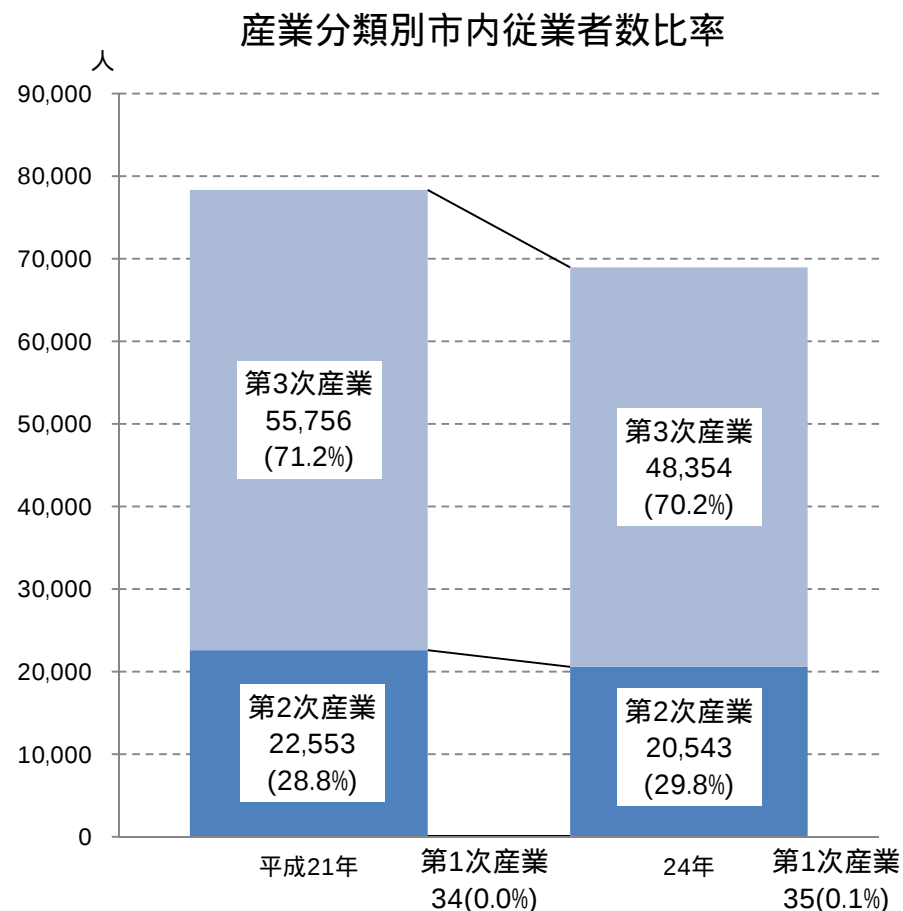
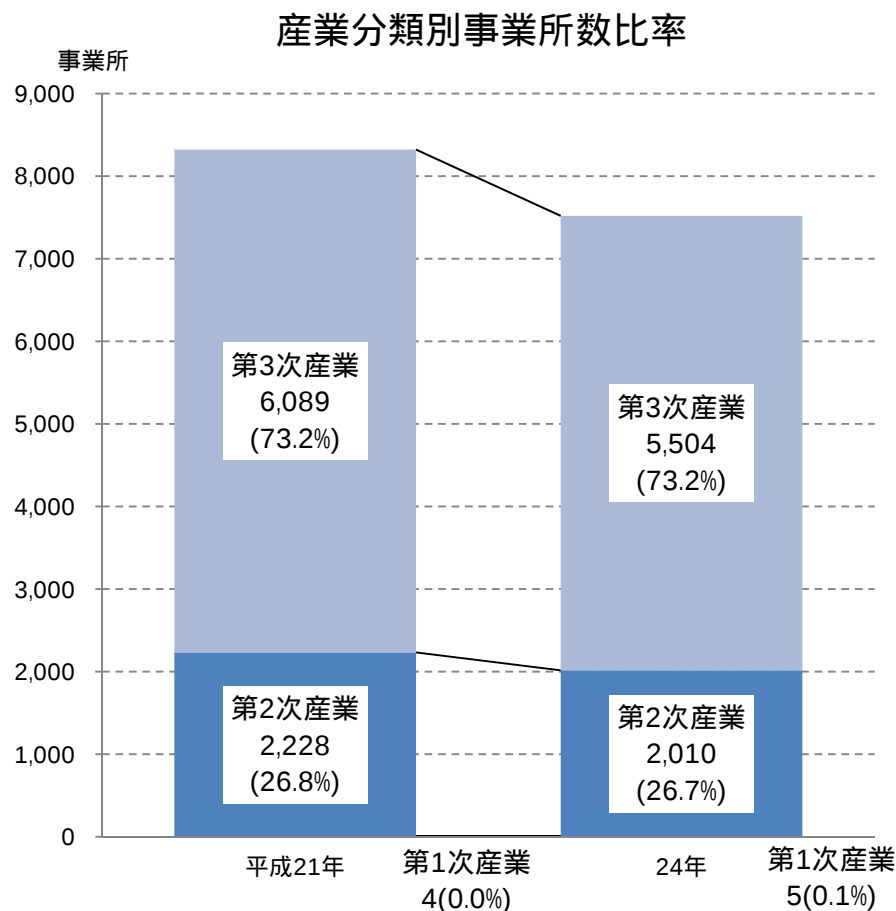
草加市版総合戦略における数値目標

- ・創業支援件数 355 件
- ・市内従業者数の維持
68,932 人

達成のためのアクションプラン

産業構造

- ・事業所比率、市内従業者数比率から、都市型産業（卸売業・小売業、飲食店、サービス業など）である第3次産業が全体の7割を占める。
- ・事業者数、市内従業者数は年々減少。

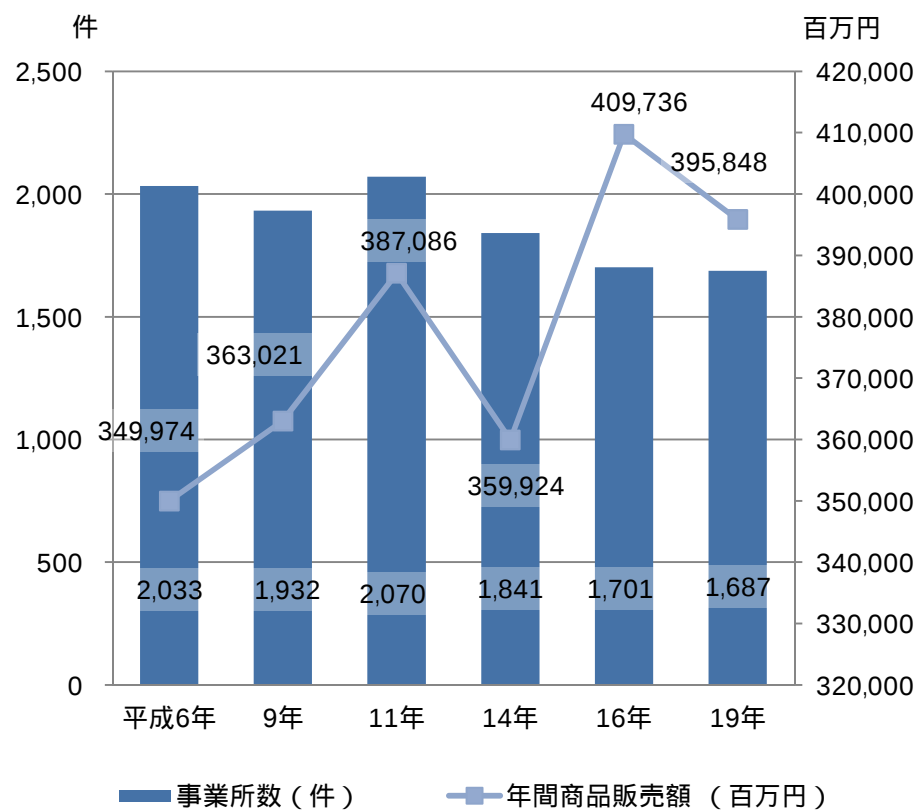


資料：平成21年経済センサス - 基礎調査，平成24年経済センサス - 活動調査

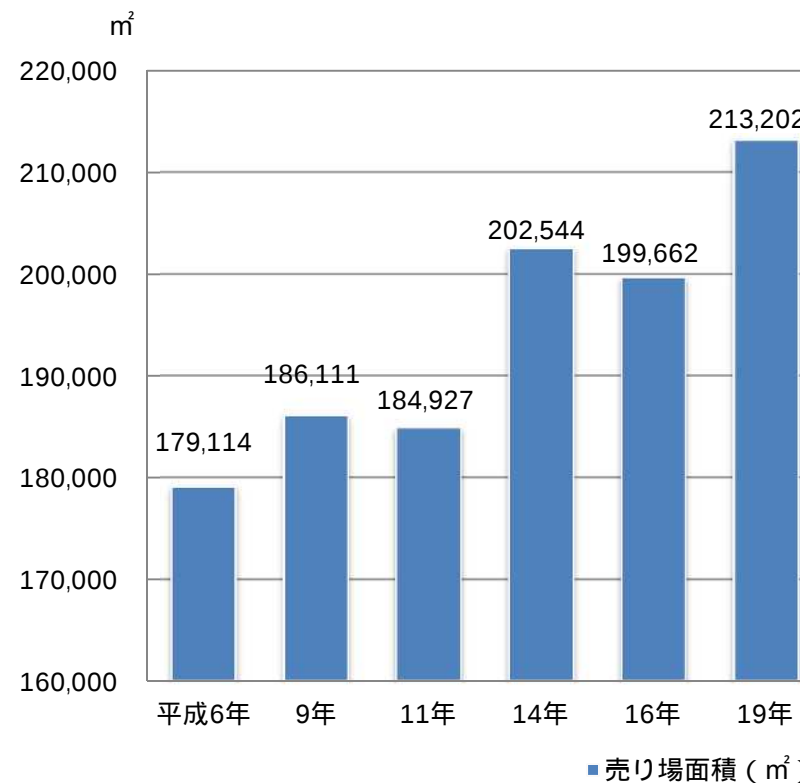
市内消費

市内事業所数は減っている一方、売り場面積が増加傾向にあることから、これまで市内消費を支えてきた小規模事業者が減少し、消費活動の中心が大型店舗に移動していることがうかがえる。

事業所数及び年間商品販売額の推移



売り場面積の推移



地元購買率の動向

1. 食料品、日用雑貨等

	市内 購買率	平成17年 との増減	県内他市 流出率	県外 流出率
草加市	87.5	-3.4	11.0	1.5
川口市	94.3	-0.6	5.2	0.5
越谷市	96.7	1.2	3.2	0.1
八潮市	74.2	9.1	24.3	1.5
埼玉県	-	-	-	1.2

2. 洋服、衣料品等

	市内 購買率	平成17年 との増減	県内他市 流出率	県外 流出率
草加市	55.3	-13.7	33.8	10.9
川口市	81.9	2.3	12.2	5.9
越谷市	82.0	4.1	13.1	4.9
八潮市	41.5	10.7	49.1	9.4
埼玉県	-	-	-	8.1

3. 靴、かばん等

	市内 購買率	平成17年 との増減	県内他市 流出率	県外 流出率
草加市	38.2	-21.7	45.8	16.0
川口市	77.5	2.2	13.4	9.1
越谷市	79.3	6.7	14.1	6.6
八潮市	37.9	-3.1	50.2	11.9
埼玉県	-	-	-	12.3

4. 家具、家電等

	市内 購買率	平成17年 との増減	県内他市 流出率	県外 流出率
草加市	65.0	-15.0	27.6	7.4
川口市	78.6	-4.9	15.9	5.5
越谷市	80.4	-3.2	16.4	3.2
八潮市	38.7	-17.5	54.3	7.0
埼玉県	-	-	-	6.6

地元購買率の動向

5. 文具、化粧品、スポーツ用品等

	市内 購買率	平成17年 との増減	県内他市 流出率	県外 流出率
草加市	70.6	-10.5	24.2	5.2
川口市	88.3	1.0	9.0	2.7
越谷市	91.4	1.0	6.8	1.8
八潮市	51.9	-3.8	43.1	5.0
埼玉県	-	-	-	4.3

6. 家族で買物を楽しむ場合

	市内 購買率	平成17年 との増減	県内他市 流出率	県外 流出率
草加市	18.1	-23.9	69.4	12.5
川口市	73.1	1.0	18.8	8.1
越谷市	74.5	18.4	20.1	5.4
八潮市	14.2	-2.3	77.1	8.7
埼玉県	-	-	-	13.7

7. 飲食、外食を楽しむ場合

	市内 購買率	平成17年 との増減	県内他市 流出率	県外 流出率
草加市	61.3	-8.5	29.6	9.1
川口市	81.5	3.7	13.5	5.0
越谷市	87.5	5.7	8.9	3.6
八潮市	35.9	3.3	54.4	9.7
埼玉県	-	-	-	6.3

域外収支について

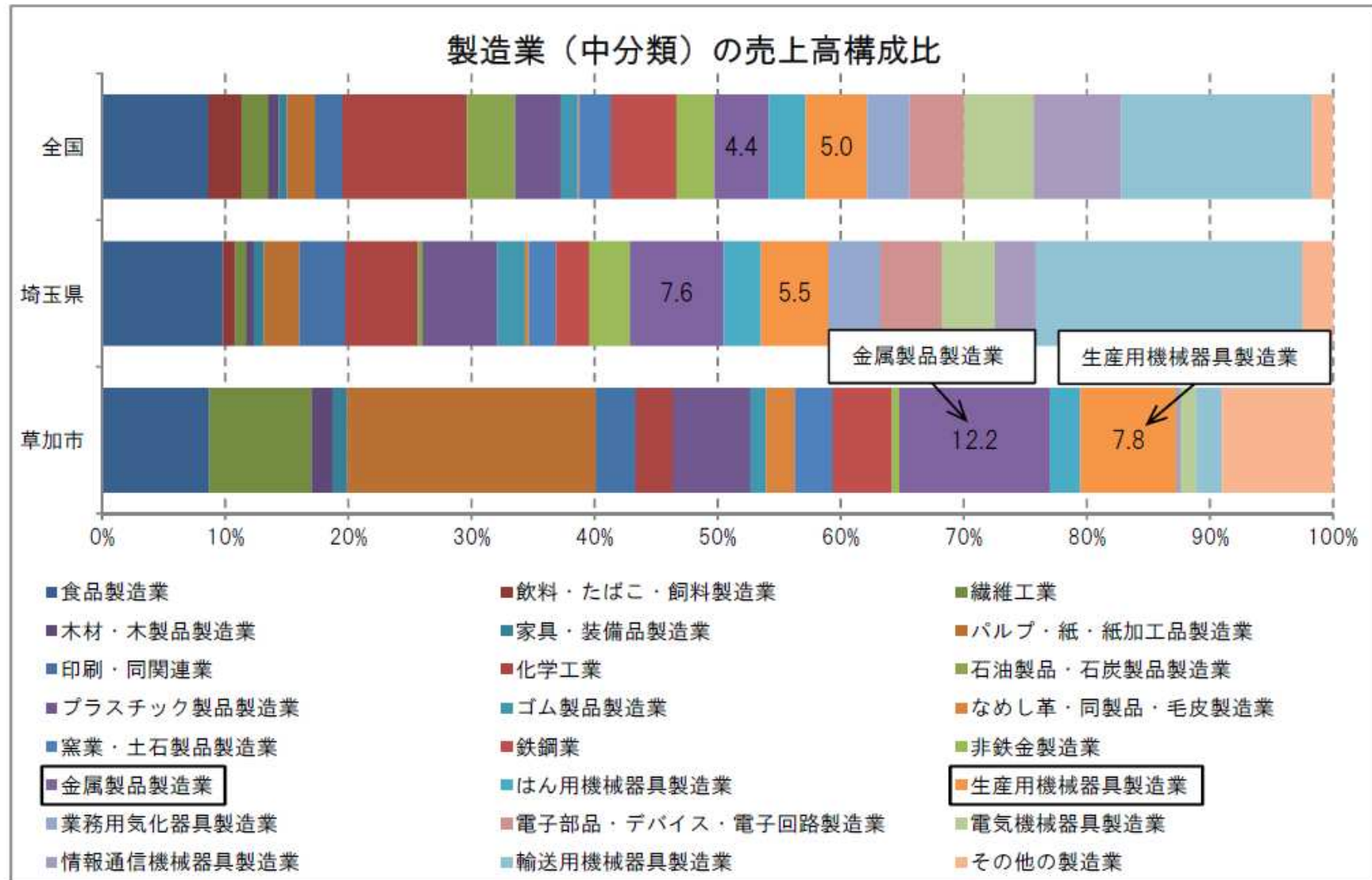
<域外収支>

農業・林業	計算不可
漁業	計算不可
鉱業、採石業、砂利採取業	計算不可
建設業	－
製造業	＋
電気・ガス・熱供給・水道業	計算不可
情報通信業	－
運輸業、郵便業	－
卸売業、小売業	－
金融業、保険業	計算不可
不動産業、物品賃貸業	－
学術研究、専門・技術サービス業	－
宿泊業、飲食サービス業	計算不可
生活関連サービス業、娯楽業	－
教育、学習支援業	計算不可
医療、福祉	計算不可
複合サービス事業	計算不可
サービス業	－
公務	計算不可
分類不能の産業	計算不可

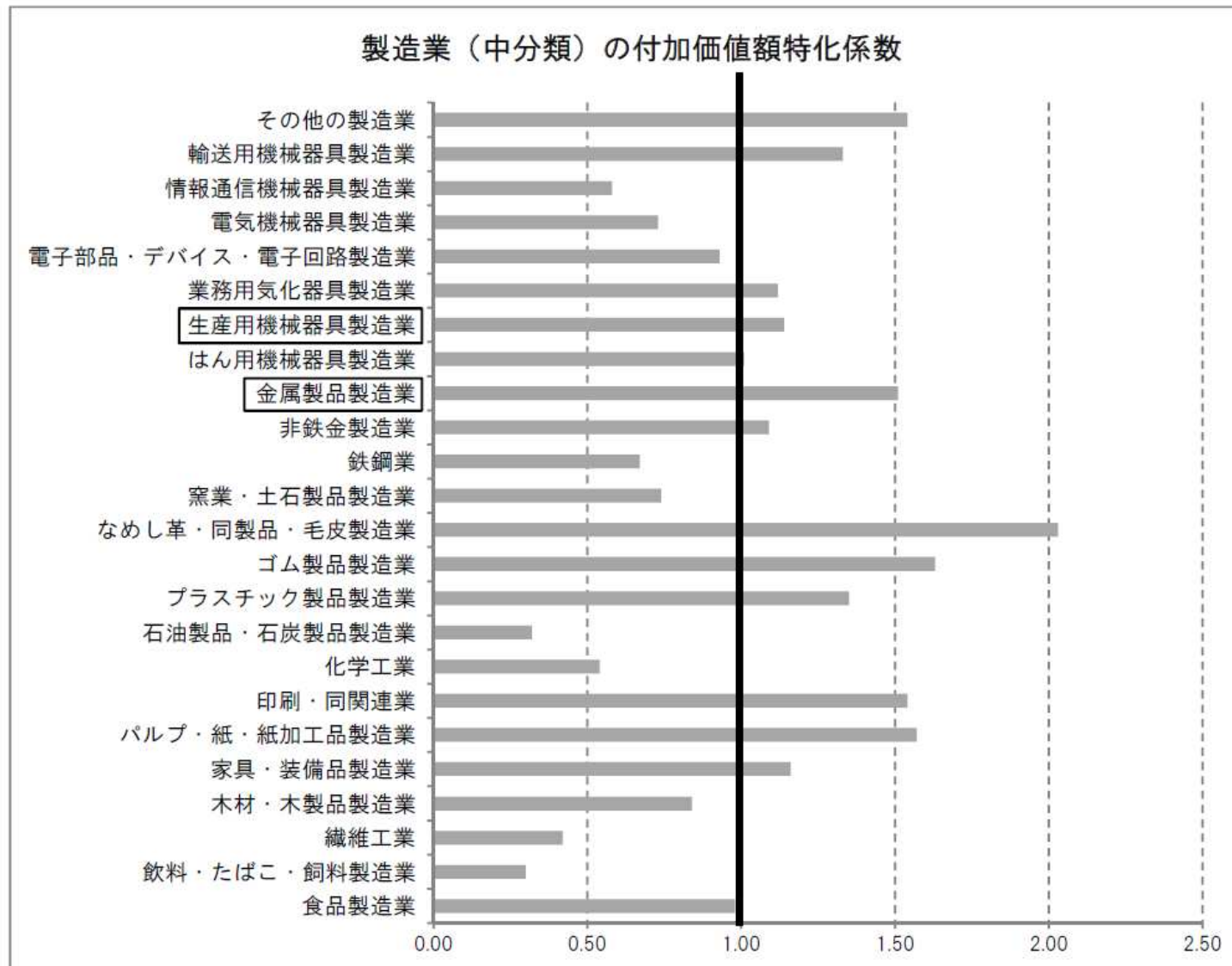
<「製造業（中分類）」域外収支>

食料品製造業	－
繊維工業	＋
パルプ・紙・紙加工品製造業	－
化学工業	＋
プラスチック製品製造業	－
ゴム製品製造業	＋
窯業・土石製品製造業	－
鉄鋼業	＋
非鉄金属製造業	＋
金属製品製造業	＋
はん用機械器具製造業	＋
生産用機械器具製造業	＋
業務用機械器具製造業	＋
電気機械器具製造業	＋
その他の製造業	－

域外収支について

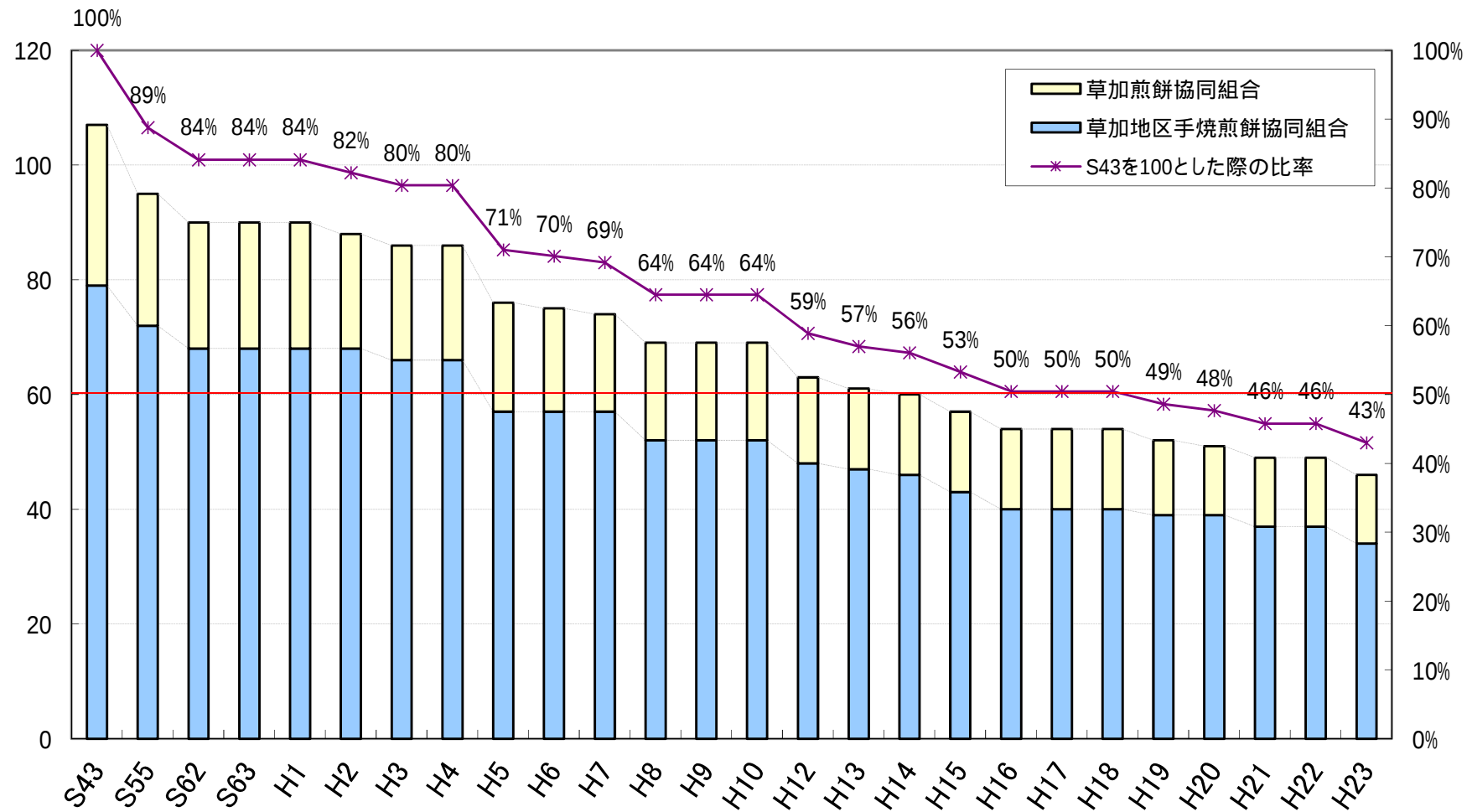


域外収支について



資料：地域経済分析システム

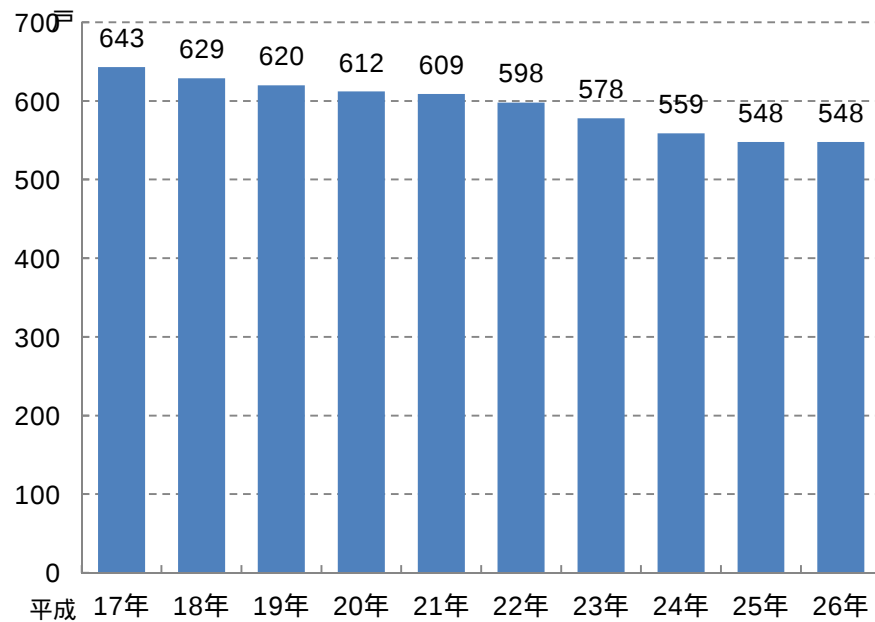
伝統的地場産業の状況



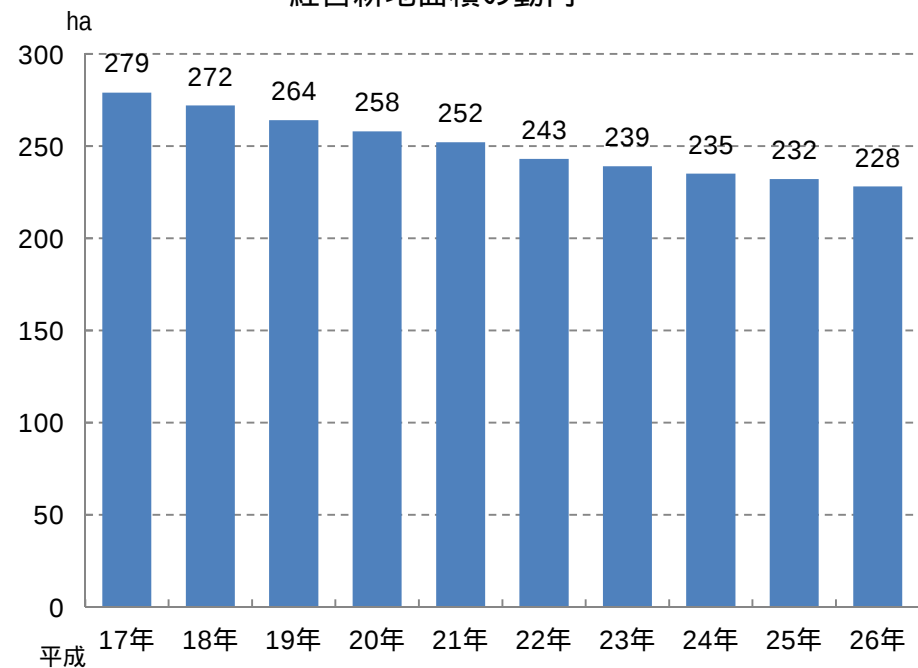
草加市の農業について

- ・ 農家数、経営耕地面積数は年々減少。
- ・ 農産物を生産する農家のうち、6割以上の農家が、地産地消への意欲が高い。

農家の動向



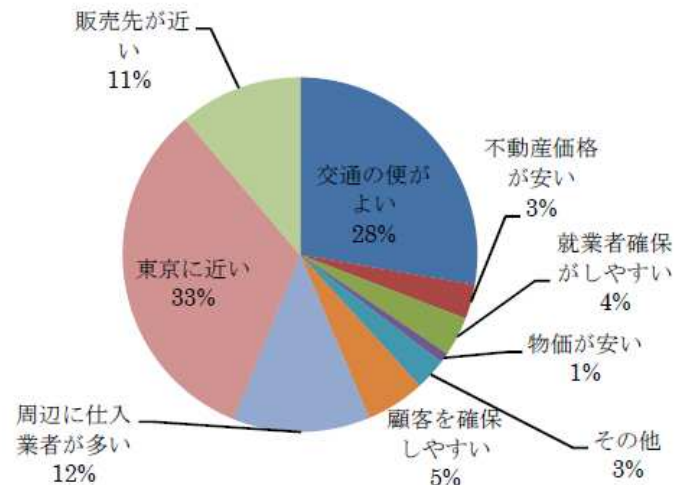
経営耕地面積の動向



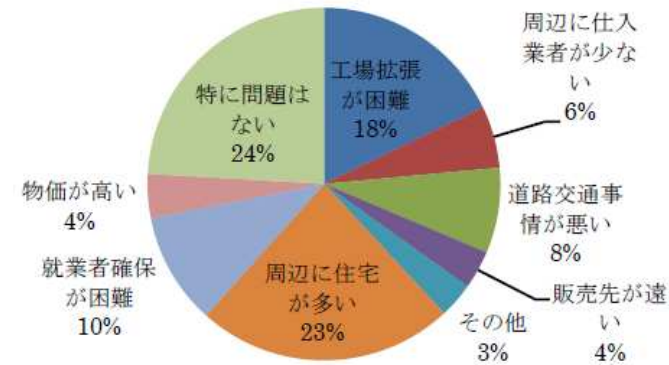
資料：平成26年版農地統計書

商工業事業者アンケート

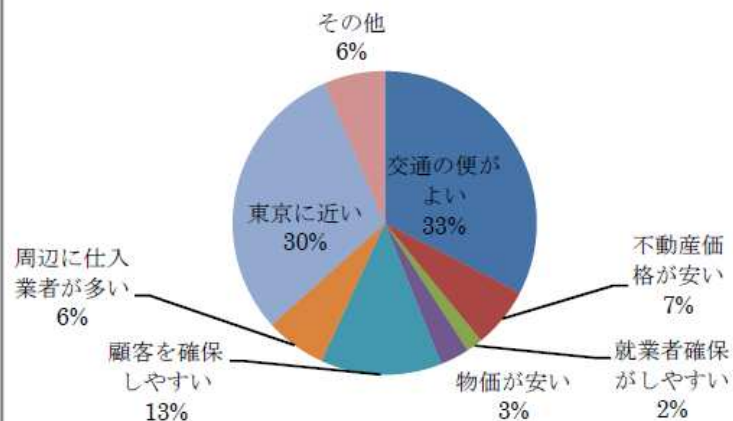
【製造業】草加市で企業経営する
上でのメリット



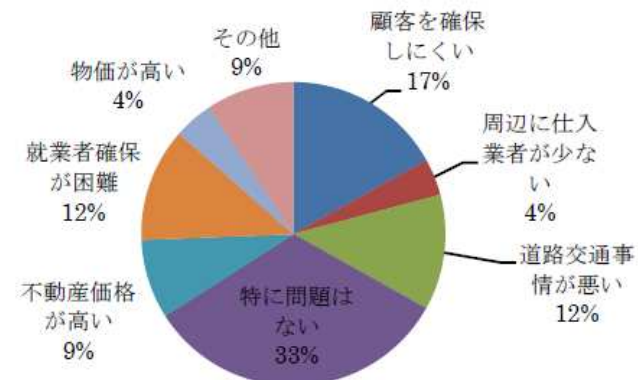
【製造業】草加市で企業経営
する上でのデメリット



【非製造業】草加市で経営する
上でのメリット

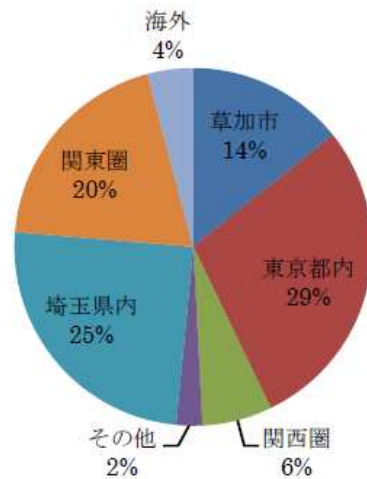


【非製造業】草加市で経営する
上でのデメリット

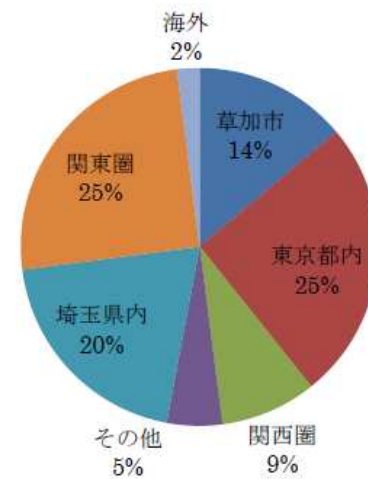


商工業事業者アンケート

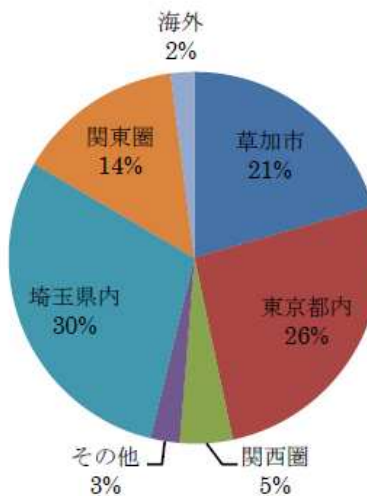
【製造業】主な仕入先の所在地



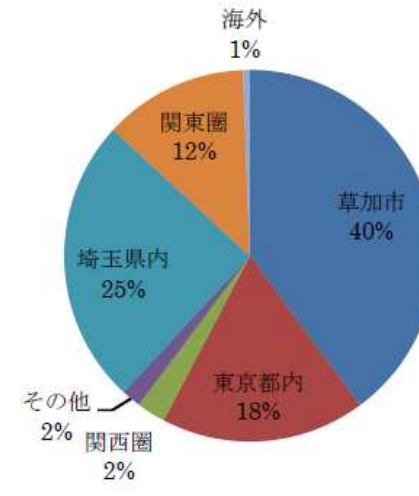
【製造業】主な販売先の所在地



【非製造業】主な仕入先の所在地



【非製造業】主な顧客の所在地



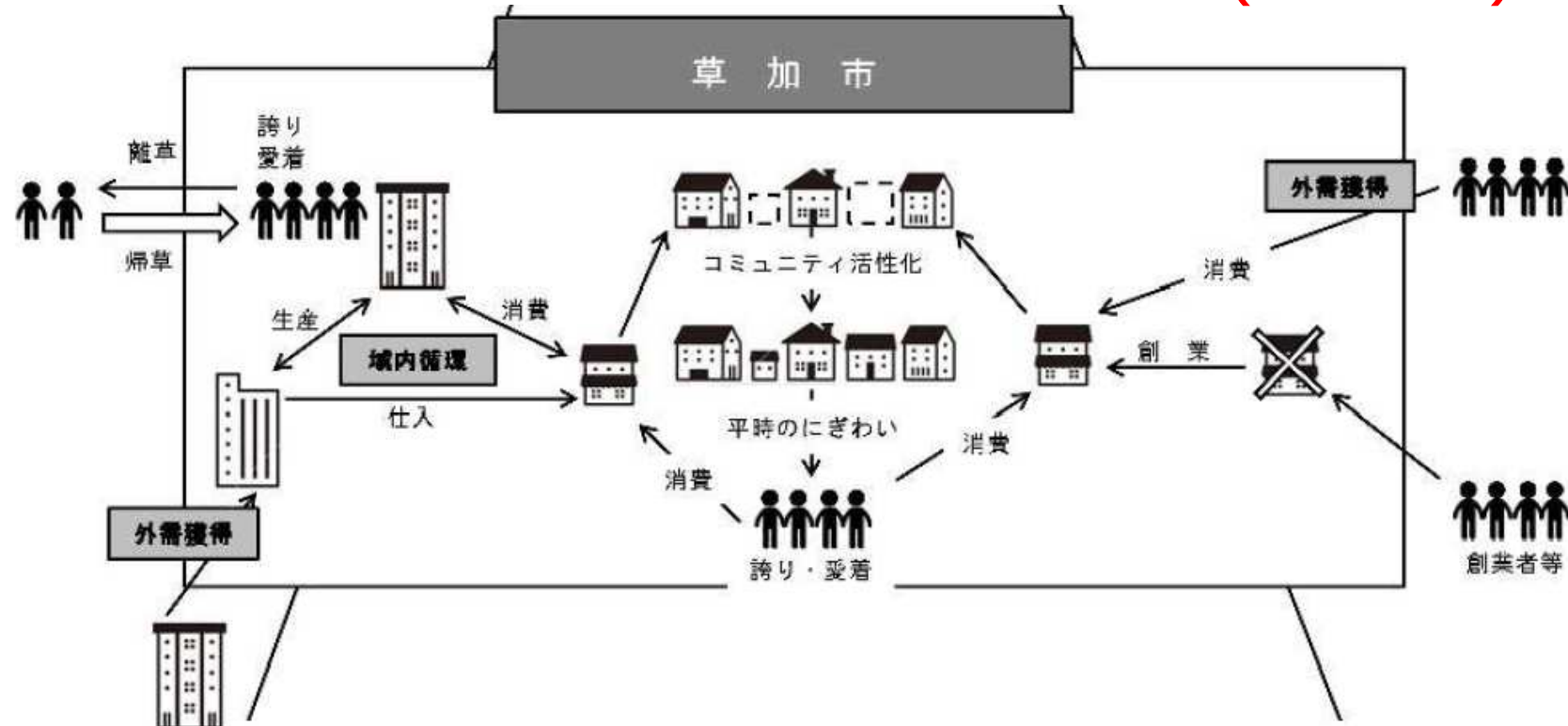
課題解決のための基本戦略

草加市産業新成長戦略の基本的な方向性

「快適都市-草加-」の「持続可能性」を支える産業構造の構築

重視すべき視点

【域内経済循環の活性化】 【域外収支の改善(外需獲得)】



基本戦略

創業支援の推進による都市型産業の育成と雇用創出

- 市内消費の活性化には、商業・サービス業等の都市型産業の集積が必要。
- 都市型産業の育成のために、地域の支援機関等が連携した創業支援を推進。
- 支援機関等が連携し、創業後の事業成長を継続的に支援することを通じ、雇用の創出につなげる。
- これらの呼び水、受け皿として「リノベーションまちづくり」と「商店街等の活性化」を推進。

基本戦略

競争力ある製品・モノづくり技術のPRと企業価値の向上

- 企業の経営課題の解決に活用できる支援メニューに関する情報提供を強化。
- 「草加モノづくりブランド認定事業」の更なる強化を図り、競争力のある製品やモノづくり技術のPRを図れるよう検討を進め、「外需獲得」につながる企業活動の活性化をめざす。
- 経営者層向け地域ビジネススクールの開催支援や産業観光の推進を通じて経営革新の意欲ある経営者が取り組む企業価値の向上や企業活動の円滑化を支援。
- 市内事業所が引き続き市内における操業を選択し、また、市外からの新たな事業所の誘致につながるよう、新たな施策についての検討を含め、市内における事業所立地を促進する。
- 地場産業振興の観点からは、東京オリンピック・パラリンピックに向け草加せんべいの国際化を支援するとともに、次世代を担う地場産業事業者の連携を促進する。

基本戦略

域内経済循環活性化のための施策継続

- 草加地域経済活性化事業を引き続き推進。
- 域内経済循環に貢献する、市内事業所への発注、市内製品の購入を促す。
- 経済社会動向や事業効果を鑑み、必要に応じ、実施内容の見直しを図る。
- 市内共通ポイントカード「そうカード」の普及啓発について、引き続き連携を図る。

農商工連携による、農産物のブランド化と地産地消の推進

- 「地産地消」の推進は、都市農業を守る生命線。
- 農産物の普及啓発につながるイベント等を推進する。
- 本市を代表する農産物の一つである「枝豆」について、農商工連携で品質向上とブランド化を推進する。

ご清聴ありがとうございました